

24年10月から

新たなごみの分別収集が始まります！

これまで町は、生ごみの水切り処理の徹底やコンポストの利用推進、分別の徹底などごみ質の改善に向け取り組んできました。最終処分量の削減や、ごみの再資源化のため、さらに今年度から新たな分別に取り組みます。

現在実施している6項目13種類の分別品目に、新たに「生ごみ」「プラスチック製容器包装」「古紙類に含まれる紙製容器包装」「その他紙類」を追加。分別を細分化することで、年間の可燃ごみ排出量を約30%（400トン）減量することを目標としています。

生ごみは回収したあと、畜産開発公社のバイオガスプラントへ搬入し、再利用されます。プラスチック製容器包装などはリサイクル業者へ引き渡し、もしくは販売します。

資源の有効化を図り、資源循環型社会および地球環境のためにも、新たなごみの分別の取り組みにご理解、ご協力をお願いします。

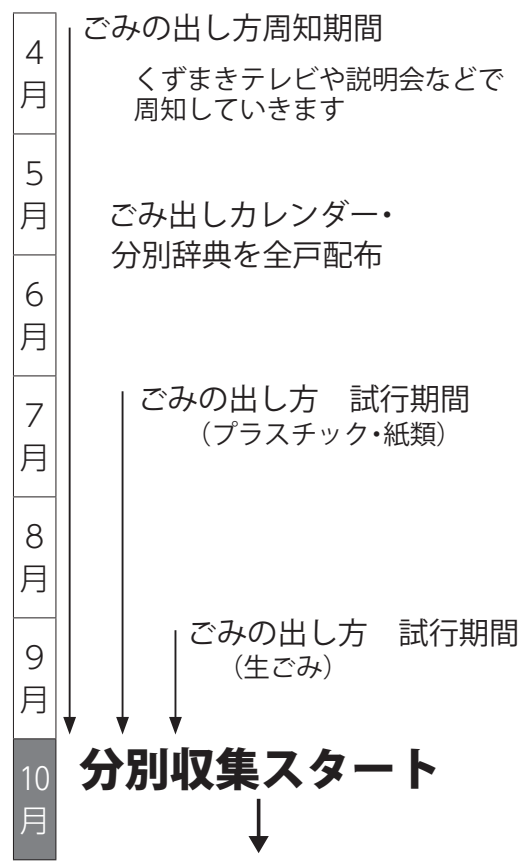


リサイクル識別表示マークは、資源として再利用する際の目印となるマークです。

プラスチック製識別マーク

紙製識別マーク

【担当】
農林環境
エネルギー課
環境エネルギー係
☎66-2111
内線143



品目	収集地区	出し方と収集方法	収集するもの	注意事項
生ごみ	田子～四日市 (その他の地区はコンポストなどでの自家処理をすすめます)	▶各地区の指定された日までに、各ごみステーションへ生ごみ収集用ボックスを設置▶各家庭からポリバケツなどに生ごみを入れて持ち込み、収集用ボックスへ入れる▶収集車が指定日に収集	家庭から出た生ごみ 	生ごみに混じった次のものは、取り除いてください ▶ビニール類▶割り箸・つまようじ類▶アルミホイル類▶たばこの吸い殻▶プラスチック類▶紙類
プラスチック製容器包装	町内全域	プラスチック製容器包装だけ別にしたものを、透明もしくは半透明の袋に入れて出す。資源ごみの日に収集	プラスチック製識別マークのついているもの 卵パック、ペットボトルのラベルとキャップ、豆腐のパック、プリンなどの容器など	次のような汚れているものは、燃えるごみへ ▶練りカラシやマヨネーズなどの中身が洗えないもの▶シャンプー・リンスなど液が残しやすいもの▶油のついたもの▶極端にぬれているもの
古紙類に含まれる紙製容器包装		紙製識別マークのついているもの お菓子類の箱、カレールの箱、ティッシュの箱など	次のような特殊加工されているものは燃えるごみへ ▶金や銀などが塗られた特殊加工の箱類▶ビニールコーティングされているもの▶カーボン使用のもの▶裏に銀紙が貼られているもの▶極端にぬれているもの	
その他の雑紙		紙製識別マークのついているもの 紙袋、包装紙、はがきなど	次のような特殊加工されているものは、燃えるごみへ ▶ビニールコーティングされているもの▶カーボン使用のもの▶汚れたりぬれているもの▶感熱紙▶圧着はがきなど	

ぐずまきテレビアンケート結果
週1回以上の視聴約90%に

- 今回のアンケート調査は、ぐずまきテレビ開局1年を機に、番組内容の充実を図り、平成24年3月31日までに地上アナログ放送が終了するため、各世帯の地デジ化の状況を確認することを目的に、今年2月に実施。集計結果をお知らせします。
- 1 回収状況
1756世帯、61.21%
(対象世帯数 2869世帯)
 - 2 地上デジタル放送への対応
94.4%
(うち、地デジテレビ85.3%、チューナー5.9%)
 - 3 ぐずまきテレビの視聴頻度
週1～2回 31.4%
週2～3回 26.9%
ほぼ毎日 29.4%
見ない 6.2%
 - 4 データ放送の視聴頻度
週1～2回 32.2%
週2～3回 24.9%
ほぼ毎日 21.6%
見ない 1.1%
 - 5 議会議中継の視聴頻度
時々見る 44.0%
見ない 34.3%
見ている 15.9%
 - 6 ぐずまきテレビで視聴したい番組は？
お知らせ 50.6%
イベント 69.8%
生活関連の案内番組 31.5%
町議会の情報 24.8%
7 ぐずまきテレビに対する意見要望
こんな番組があったらという提言(各団体の紹介、ペット、商工関係のCM、風景、ドキュメント番組)、もっと町民を映してほしい、画面の切り替わりが早い、雇用や感染症などリアルタイムな情報が欲しい、健康診断など生活関連の案内番組を見たい、いつも同じ番組でもしるくない、更新回数を増やしてほしい、お知らせを音声でも流して欲しい、データ放送の操作が難しい、CMの音量が高い、番組表が欲しい など。

アンケートにご協力ありがとうございました！
☎66-2111 内線225
総務企画課